# 開成町のいまむかし<6>

この町に住んで100年目の方も、100日目の方も、皆さんで確かめる開成町の「いま」と「むかし」。このコーナーでは、12回にわたり、文化財保護委員とともに町のいまむかしをたどります。

問 教育総務課 ☎82－5221

## 町のまわりの山々

町から見える山々を、歴史とともにひもといてみます。

まず、東方の国府津から松田までは曽我丘陵で、第一生命ビル建設中には、縄文時代の金子台遺跡が発見され、また近くの中屋敷遺跡からは、弥生時代の土偶形容器が出土し、国の重要文化財として指定されています。丘陵最北の東名高速道近くには日本武尊を祀った吾妻社の石の祠があります。

北方には頂上にゴルフ場のある松田山（568m）があり、ここからのぞむ夜景は神奈川の夜景第一位に選ばれました。続く高松山（801m）は開拓村があり分校もありました。中腹の尺里峠近くに第六天があり信仰の山でした。そのとなりの大野山（732m）は山頂一帯が牧場になっています。その手前、開成町に近い大口土手対岸は、右に企業が進出した丸山、左は河村城があった浅間山が見えます。

西方はまずダルマの頭のような矢倉岳、その後方に富士山が見えます。その左に続く山なみ一帯に足柄峠があり、西国に向かう足柄古道は今もうっそうとした木立の中にあります。その左後方の金時山（1212m）は坂田金時にちなむ金太郎伝説の山です。町から見て西正面明神ヶ岳（1169m）中腹には道了尊があり親しまれています。これに続く明星ヶ岳は宵の明星、金星が輝くことから名付けられました。

町のまわりの山はすべてふるさとの山、「山を見ると安心する」そんな穏やかな風景がいつまでも続くよう願っています。

文化財保護委員会　府川　京子

2009年大英博物館に出品された国の重要文化財「土偶形容器」
大井町ホームページから

## 生き生きレポート

全校生徒の前で30秒スピーチ

問 文命中学校 ☎83-1386

### 30秒スピーチ

「今思っていること」「大切にしていること」「尊敬する人」「将来の夢」等々…。

全校生徒が毎日の学級会の中で「30秒スピーチ」と銘打って自分の思うことを友だちに伝え合っています。

今では全ての学級から自然と拍手が聞こえてくるようになりました。

1学期の全校集会において各学年の代表が発表しました。

スピーチの内容は「ダンサーを夢みて」「味噌汁がどうして美味しいのか」「僕が尊敬するアレキサンダー大王」「甚句を歌います！」「私は誰とでも話をするのが好き」「結構気に入っている自分の声」でした。

自分の想いを人前で話す経験を積み、コミュニケーション能力を育んでいます。

文命中学校教頭　小田中　大直

# 図書室だより〈9月〉

町民センター３階

【開室時間】火～金曜日　10：00～20：30
　　土・日曜日　10：00～17：00
【休 室 日】毎週月曜日
※貸出冊数は4冊まで、期限は2週間です

## 今月のこの１冊

### 旅立ちの季節

デビット・ゾペティ　著

「終活」とは「人生の終りのための活動」であり、2012年の流行語大賞にも選ばれている。

本書は、元海上保安官の楠木の終活を通じ、終活とは財産の整理や葬儀の希望を家族に伝えるためのものではなく、生き甲斐を見つけ、残りの人生を楽しく有効に過ごし、前向きに生きるための活動だと訴えてくる。

終活がおわり、楠木は一人でオーロラを見にフィンランドへ向かう。美しいオーロラの下で、楠木が求めた人生の節目とは。

## 新しく購入した図書（主なもの）

●　一　般　書　●

・陸王　池井戸潤
・青藍の峠　犬飼六岐
・三舟、奔る！　仁木英之
・生還せよ　福田和代
・ラストナイト　薬丸岳
・恋するハンバーグ　山口恵以子
・ハリネズミの願い　トーン・テレヘン

●　児　童　書　●

・すすめ！うみのきゅうじょたい　鈴木まもる
・夢は牛のお医者さん　時田美昭
・ぱんだえほん　ひとみこぱん
・くまさんははずかしがりや　むとうのりこ
・こうさぎとほしのどうくつ　わたりむつこ

## みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場
**内　容**　「はしれ！マイカー」をつくります
**日　時**　９月17日㈯　10:00～
**持ち物**　はさみ・カラーペン
**対　象**　５歳～（未就学児は保護者同伴）
**場　所**　町民センター2階　小会議室Ａ
**申込み**　直接図書室へ　または、☎ 82-5221

◇おはなし会（第３土曜日、第３水曜日）
**日　時**　９月17日㈯　13:00～
　　９月21日㈬　15:00～
**場　所**　町民センター３階図書室
**申込み**　申込みはいりません

**毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】家族みんなで本を読もう!**

**●家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にしています。**

## ＊文　芸

### 七月詠　ともしび短歌会　短　歌

八ケ岳すぎればそこは義妹の店
「万五郎そば」の手打ちのうまし　杉本シズ子

作者は、信州を久しぶりに訪れた。八ケ岳をすぎると義妹の営む「万五郎そば」屋がある。そこの「手打ち」は、天下一品と折り紙がつく美味さとのこと。機会を得てぜひ賞味したいものである。

木の陰にほのかに匂へるくちなしの
花のみ著し夕闇の中　辻岡　洋子

くちなしの花の様子を嗅覚と視覚を利かせて詠んだ歌。香りがかすかなその先を探り求めていくと、白い花がはっきりと夕闇の中に見てとれたという。体言止めの余韻に、「著し」の表現が秀逸。

※梔子＝アカネ科の常緑低木。高さは1～3mで、庭木などに用いる。初夏、枝の先端に芳香のある六弁花を単生する。花は初め白色でのち淡黄色に変わる。果実は黄赤色に熟し、黄色染料、利尿剤にする。

大厄も男女共々六十まで
厄もよけゆく吾れ等が世代　石井はま江

男女が大きな災難を受けるのも六十歳迄。作者は、その年齢を超えており、益々元気。「厄」の方からよけていくと考えておられる。「同世代の人達、健康でいきましょう。」と呼び掛けている歌。

近藤　正臣　選

### 八月吟　開成俳句会　俳　句

朝顔や第二体操歯切れ良し　下澤　採子

朝顔は熱帯アジア原産。日本には千年前に薬草として中国から渡来し、観賞用に江戸時代に広まった。歳時記では旧暦の七月頃の花なので〈秋の花〉とされている。さて今月の作品は早朝の健康的な庭先や広場の人々の笑顔までが見えて来て、まさに〈歯切れ〉も良く中七に以外性ある作品です。季語の適切な使い方も見落とす事は出来ない。

新井たか志　選評

捥ぎたてのトマト頂く朝餉かな　波多野すみ枝
早起やトマトの畝に水遣り　濱本　主雄
日盛りやダックスフンド散歩して　有賀　孝子
朝採りのトマト頬ばる歯の白き　奥津ちわき
水清き在所のよしやトマト冷ゆ　瀬戸　悦子
汗引くや琵琶の音色に瞑想す　遠藤シゾ子
大の字に稚の寝息や日盛りに　遠藤マツエ
日盛や庭の草木の音のして　遠藤まつ子
日盛や木陰拾いて近回り　遠藤美津子
風鈴の風たつぷりと瀬戸屋敷　選者吟